

## Outlook 2010 [POP 設定変更編]

—はじめに—

メール設定前に【設定項目表】を準備し、【メールアドレス】と【パスワード】をご確認ください

—動作環境—

本マニュアルは以下の動作環境で作成しております

- |        |  |
|--------|--|
| •OS    | :Windows 10                                      |
| •バージョン | : Microsoft Outlook 2010 14.0.7232.5000 (32 ビット) |

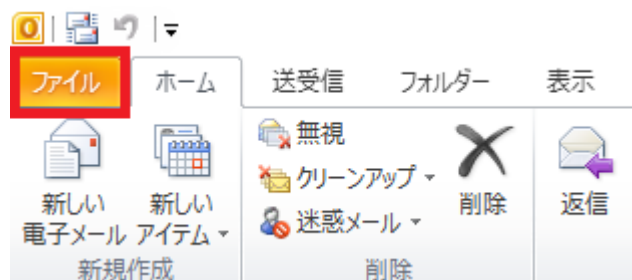
### STEP1

Outlook 2010 を起動します



### STEP2

【ファイル】をクリックします



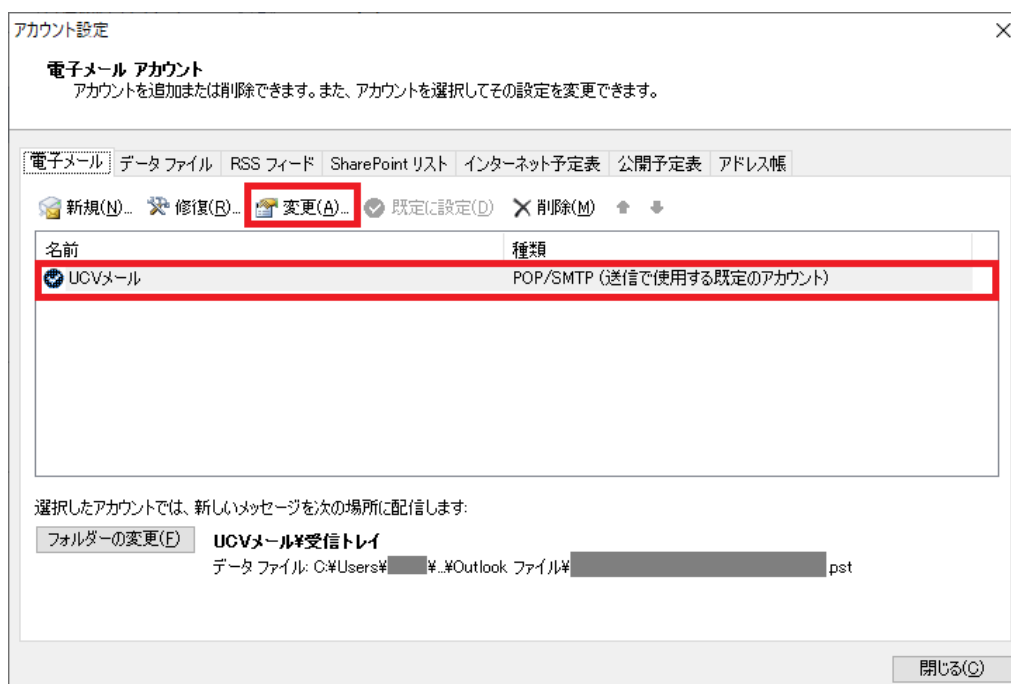
## STEP3

【情報】 ⇒ 【アカウント設定】 ⇒ 【アカウント設定(A)】 の順にクリックします



## STEP4

【電子メール】 タブをクリック、設定を変更したいアカウントを選択し、【変更(A)...】 をクリックします



## STEP5

各項目に設定情報を入力し、【詳細設定(M)...】をクリックします

項目	入力内容
<b>ユーザー情報</b>	
名前(Y)	受信者に表示される名前です
電子メール アドレス(E)	設定項目表の『 メールアドレス 』を入力します
<b>サーバー情報</b>	
アカウントの種類(A)	POP3
受信メール サーバー(I)	『 mbox.ueda.ne.jp 』を入力します
送信メール サーバー (SMTP)(O)	『 mbox.ueda.ne.jp 』を入力します
<b>メール サーバーへのログオン情報</b>	
アカウント名(U)	設定項目表の『 メールアドレス 』を入力します
パスワード(P)	設定項目表の『 パスワード 』を入力します
パスワードを保存する(R)	チェックします
メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(O)	チェックしません
<b>アカウント設定のテスト</b>	
[次へ] ボタンをクリックしたらアカウント設定をテストする(S)	チェックします

アカウントの変更 ✕

インターネット電子メール設定  
電子メール アカウントを使用するには、以下の項目をすべて設定してください。

**ユーザー情報**

名前(Y):

電子メール アドレス(E):

**サーバー情報**

アカウントの種類(A):

受信メール サーバー(I):

送信メール サーバー (SMTP)(O):

**メール サーバーへのログオン情報**

アカウント名(U):

パスワード(P):

パスワードを保存する(R)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(O)

**アカウント設定のテスト**

この画面内に情報を入力したら、アカウントのテストを行うことをお勧めします。テストを実行するには [アカウント設定のテスト] をクリックします (ネットワークに接続されている必要があります)。

[次へ] ボタンをクリックしたらアカウント設定をテストする(S)

## STEP6

【全般】 タブをクリックし、以下のように設定します

項目	入力内容
<b>メールアカウント</b>	
このアカウントを表す名前を入力してください (“仕事”、“Microsoft Mail サーバー” など)(N)	アカウントの識別用に任意の名前を入力します ※複数のメールアドレスを同一のパソコンでご利用の場合は、メールアドレスやご利用者名等を入力することをおすすめします

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 接続 詳細設定

メール アカウント

このアカウントを表す名前を入力してください (“仕事”、“Microsoft Mail サーバー” など)(N)

UCVメール

その他のユーザー情報

組織(O):

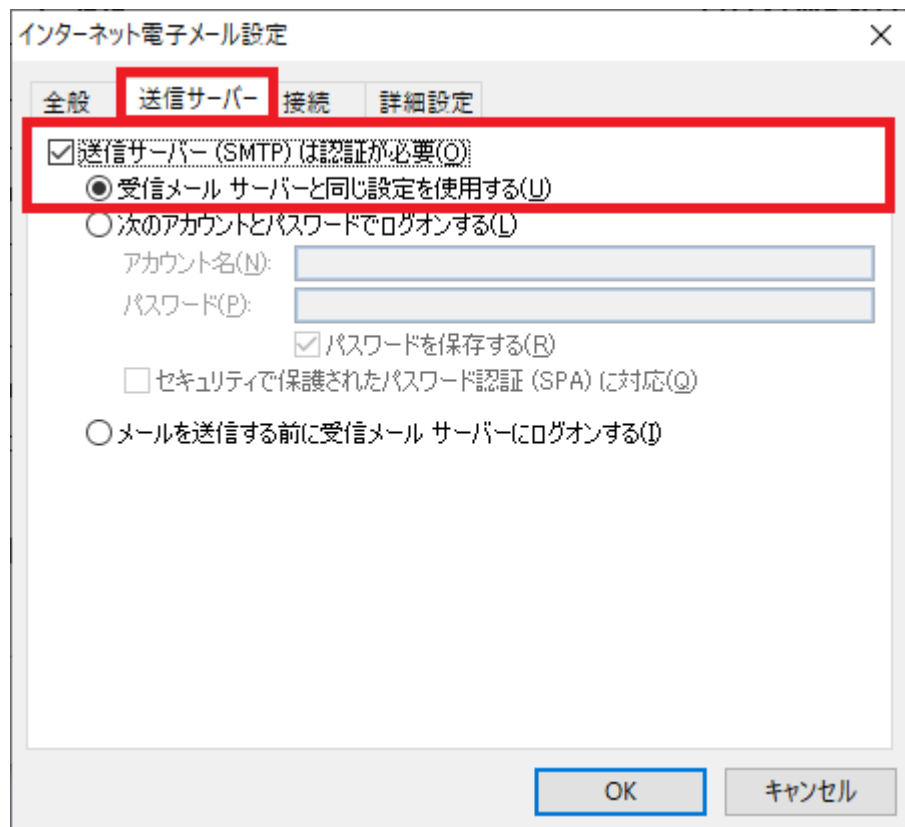
返信電子メール(R):

OK キャンセル

## STEP7

【送信サーバー】 タブをクリックし、以下のように設定します

項目	入力内容
送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)	チェックします
受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)	チェックします



インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 接続 詳細設定

送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)

受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)

次のアカウントとパスワードでログオンする(L)

アカウント名(N):

パスワード(P):

パスワードを保存する(R)

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)

メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(I)

OK キャンセル

## STEP8

【詳細設定】 タブをクリックし、以下のように設定し、【OK】 をクリックします

項目	入力内容
サーバーのポート番号	
受信サーバー (POP3)(I)	『 995 』を入力します
このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)	チェックします
送信サーバー (SMTP)(O)	『 465 』を入力します
使用する暗号化接続の種類(C)	『 SSL 』を選択します

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 接続 **詳細設定**

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(I): 995 標準設定(D)

このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)

送信サーバー (SMTP)(O): 465

使用する暗号化接続の種類(O): SSL

サーバーのタイムアウト(T)

短い  長い 1分

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

サーバーから削除する(R) 14 日後

[削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル

## STEP9

「インターネット電子メール設定」の画面に戻ったら、【次へ(N)】をクリックします

アカウントの変更 ✕

インターネット電子メール設定  
電子メール アカウントを使用するには、以下の項目をすべて設定してください。

**ユーザー情報**

名前(N):

電子メール アドレス(E):

**サーバー情報**

アカウントの種類(A):

受信メール サーバー(U):

送信メール サーバー (SMTP)(O):

**メール サーバーへのログオン情報**

アカウント名(U):

パスワード(P):

パスワードを保存する(R)

メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

**アカウント設定のテスト**

この画面内に情報を入力したら、アカウントのテストを行うことをお勧めします。テストを実行するには [アカウント設定のテスト] をクリックします (ネットワークに接続されている必要があります)。

[次へ] ボタンをクリックしたらアカウント設定をテストする(S)

## STEP10

受信と送信のテストが正常に完了したことを確認出来たら、【閉じる(C)】をクリックします

テスト アカウント設定

すべてのテストが完了しました。[閉じる] をクリックして続行してください。

タスク	エラー
タスク	状況
✓ 受信メール サーバー (POP3) へのログオン	完了
✓ テスト電子メール メッセージの送信	完了

## STEP11

「セットアップの完了」の画面が表示されたら、【完了】をクリックします



## STEP12

「電子メール アカウント」の画面に戻ったら、【閉じる(C)】をクリックします



以上で設定変更終了です